

## お知らせ

# 津松阪港 港湾BCP(港湾機能継続計画)のあり方について議論 みなとは「南海トラフの巨大地震・津波」へ対応します ～第1回津松阪港港湾機能継続計画作業部会を開催～

### 1. 概要:

中部地方整備局では、とりわけ逼迫する東海・東南海・南海地震や内閣府中央防災会議で想定する南海トラフ巨大地震に対する防災・減災対策を推進するため、管内の主要港湾において、関係者で構成する検討会議を平成23年9月より順次設置・開催しております。この中で、避難誘導計画や港湾機能の継続・早期復旧に向けた行動計画の策定等の必要性が示されております。

これを受け、管内の主要港湾における港湾機能継続計画の策定に向けた具体的な作業を行うため、港湾管理者及び中部地方整備局が中心となり、関係行政機関、業界団体等の実務担当で構成される作業部会を順次設置・開催し、津松阪港においても以下のとおり開催します。

本作業部会においては、津松阪港における災害時の緊急物資輸送にかかる関係者の役割、対応等についての検討を行い、年度内に津松阪港（大口地区）の緊急物資輸送用耐震強化岸壁を活用した緊急物資輸送にかかる行動計画（案）の作成を目指すこととしております。また、緊急物資以外の物流活動方策、広域連携方策等についての検討も進め、港湾機能継続計画全般の充実を図ることとしております。なお、本作業部会の構成員については、具体の検討内容に応じて、適宜拡充していく予定でおります。

なお、本会議は、平成24年11月5日に公表した中部圏地震防災基本戦略に関連する取り組みです。

2. 日時： 平成25年1月22日（火）15:00～16:30

3. 場所： 三重県松阪市中央町36-18  
フレックスホテル 3階 平安の間

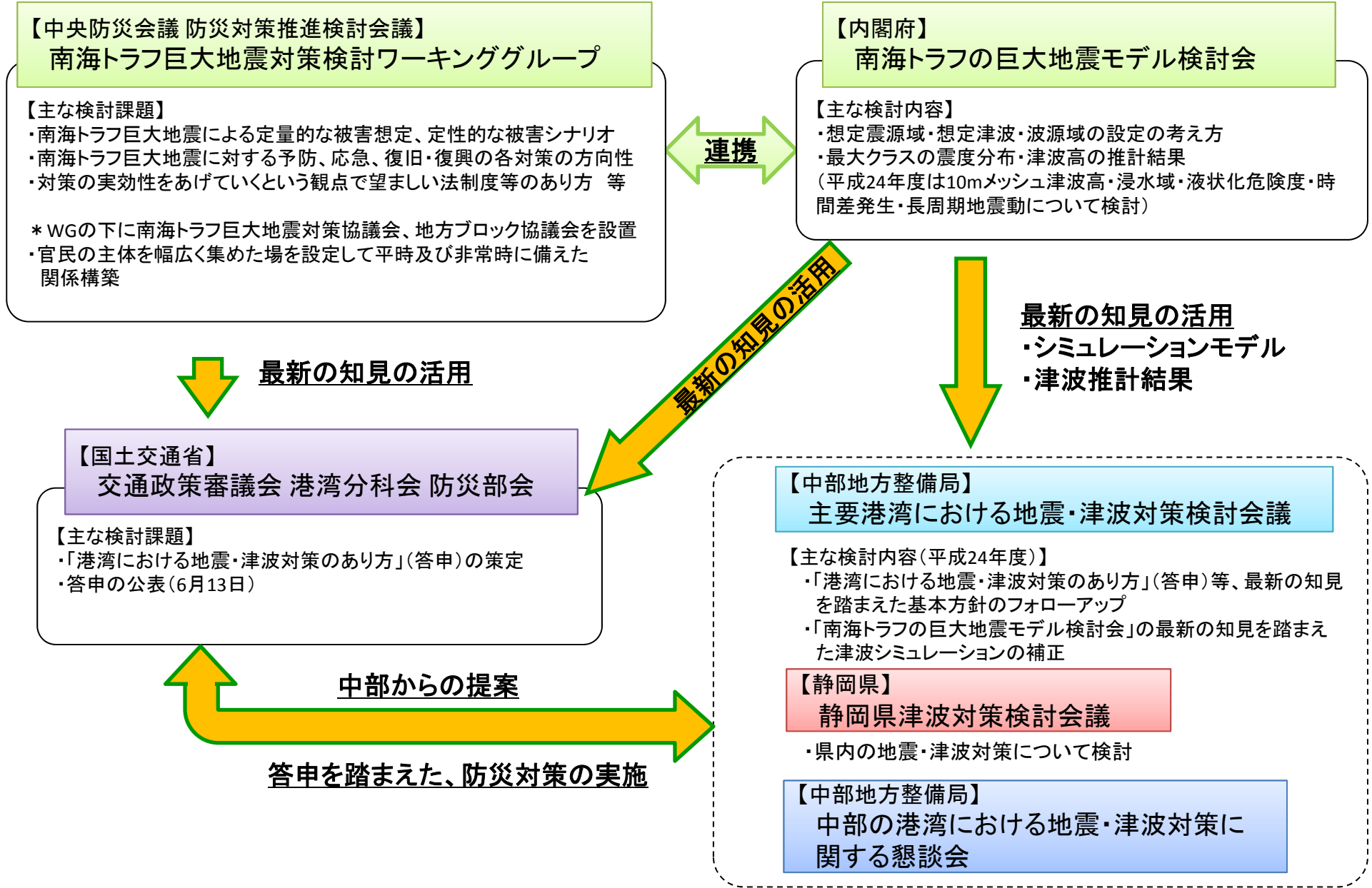
### 4. 主な議題（予定）:

- (1) 港湾機能継続計画の策定に向けたこれまでの取り組みについて
- (2) 津松阪港港湾機能継続計画の検討について
- (3) 意見交換
- (4) その他

5. 解禁： 指定なし

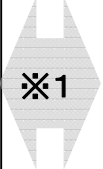
6. 取 材： 写真撮影・傍聴につきましては冒頭の挨拶までとし、これ以後の傍聴は不可とさせていただきます。なお、会議の結果概要については、会議終了後、担当者が会議の議事概要を説明させていただきます。
7. 配布先： 中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞社、海事プレス
8. 問い合わせ先： 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部  
港湾物流企画室 嶋倉、港湾空港防災・危機管理課 山際  
TEL 052-651-6490  
三重県 県土整備部 港湾・海岸課 岡田

# (参考) 中部地方整備局の港湾における地震・津波対策の検討経緯について



# (参考) 中部地方整備局の港湾における地震・津波対策検討 体制図(イメージ)

東海・東南海・南海地震防災基本戦略策定  
 (中部圏地震防災基本戦略策定)  
 中部圏戦略会議



**中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会**  
 <中部管内の主要港湾>  
 第1回 H23.11~

- ・津波シミュレーションや広域的課題対応への助言
- ・各港地震・津波対策検討会議間等の情報共有など

**主要港湾における地震・津波対策検討会議**  
 <名古屋港、三河港、衣浦港、四日市港、津松阪港>  
 第1回 H23.9~

- ・津波の規模・発生頻度に応じた防護目標の明確化、水門等の管理運用体制の見直し
- ・港湾機能継続計画による物流機能の早期回復、港湾施設の耐震性・耐津波性の確保
- ・海上輸送ネットワークの維持、船舶航行の安全性の確保

**静岡県津波対策検討会議**  
 <県内港湾を含む全体会議>  
 第1回 H23.4~

**港湾機能継続計画と港間連携の検討**

**名古屋港、三河港、衣浦港、四日市港、津松阪港**  
 第1回 H24.11~順次開催

**「駿河湾港アクションプラン」推進計画検討委員会**  
 (防災・危機管理部門で検討)  
 H24.9~

**防災拠点のネットワーク形成に向けた検討会**  
 第1回 H24.5~

- ・防災拠点に持たせる機能についての検討
- ・防災拠点の配置についての検討 など

**中部地方幹線道路協議会**  
 第1回 H23.8 ~

各主要港湾及び湾域の港湾機能継続計画の策定

※1 部門毎の検討

・早期復旧支援ルート確保手順(中部版くしの歯作戦)を策定 (H24.3)